資料3

インセンティブ制度の広報

（1）インセンティブ制度導入に伴う広報

【実績】平成30年6月末時点								
	広報物	作成	配布方法	配布先	発送日	サイズ	部数	備考
1	リーフレット	本部	本部直送	事業主	3月初旬	A4・6面・3ツ折	34,500部	全国共通ツール、「保険料率のお知らせ」とセット
2	チラシ（協会けんぽNews4月号）	支部	郵送（機構）	事業主	4月下旬	A4・2面	34,500部	4月度納入告知書同封【指標1】
3	チラシ（協会けんぽNews5月号）	支部	郵送（機構）	事業主	5月下旬	A4・2面	34,500部	5月度納入告知書同封【指標2】
4	チラシ（協会けんぽNews6月号）	支部	郵送（機構）	事業主	6月下旬	A4・2面	34,500部	6月度納入告知書同封【指標3】
5	事業所健康度診断カルテ	支部	郵送	事業主	5月・6月	A4・10面	1,304部	
6	ホームページ	本部			2月下旬			
7	ホームページ	支部			6月上旬			
8	県社労士会総会	支部	口頭	社労士	6月7日		100人	総会にて説明
9	県社保協会理事会・評議会	支部	口頭	役員	6月8日		30人	理事会にて説明
10	メルマガ（6月号）	支部	メール	登録者	6月10日		2,180通	
11	個別訪問	支部	持参	事業主	6月22日	A4・14面	1件	
【予定】								
1	チラシ（協会けんぽNews7月号）	支部	郵送（機構）	事業主	7月下旬	A4・2面	34,500部	7月度納入告知書同封【指標4】
2	チラシ（協会けんぽNews8月号）	支部	郵送（機構）	事業主	8月下旬	A4・2面	34,500部	8月度納入告知書同封【指標5】
3	健保・年金委員合同研修会	支部	口頭	各委員	11月		1,000人	県内7ヵ所で開催
4	健康経営セミナー	支部	口頭	参加者	2月		800人	県内4ヵ所で開催

（２－１）コラボヘルスによるインセンティブ指標向上【指標１】

１　特定健診等の受診率（使用データ：４月～３月の受診者数（事業者健診については、同期間のデータ取り込み者数））

＜実績算出方法＞

$$\frac{\text{自支部被保険者のうち生活習慣病予防健診を受診した者の数＋自支部被保険者のうち事業者健診データを取得した者の数＋自支部被扶養者のうち特定健診を受診した者の数}}{\text{自支部被保険者数＋自支部被扶養者数}}$$

１．健康づくりチャレンジ宣言へのエントリー勧奨

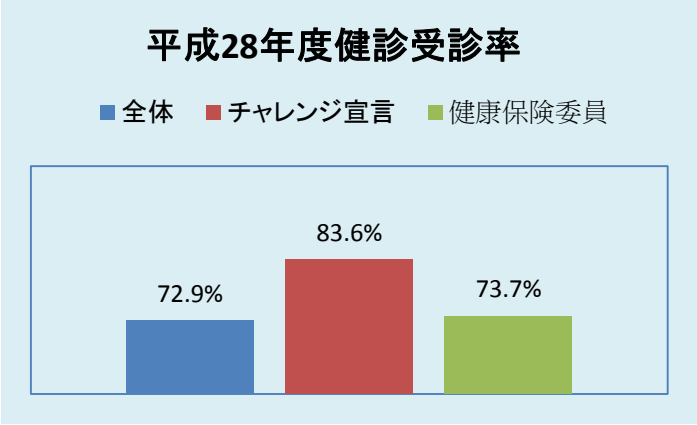
健診対象被保険者（35歳以上被保険者）数30名以上で健診受診率０％
⇒事業者健診データ取得

177社　9,836名　受診率3.8%↑

２．健康づくりチャレンジ宣言事業所への個別案内

健診受診率５０％未満の事業所から、事業者健診データ同意書を取得

9社　341名　受診率0.1%↑



※分母が年度末時点の被保険者数のため、国報告の受診率と異なる

（２－２）コラボヘルスによるインセンティブ指標向上【指標２】

２　特定保健指導の実施率（使用データ：４月～３月の特定保健指導最終評価終了者数）

＜実績算出方法＞

$$\frac{\text{自支部加入者のうち特定保健指導実施者数（外部委託分を含む。）}}{\text{自支部加入者のうち特定保健指導対象者数}}$$

１．健康づくりチャレンジ宣言へのエントリー勧奨

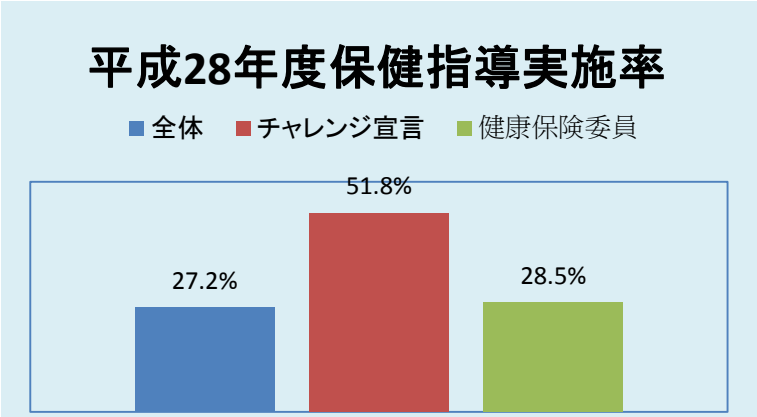
健診対象被保険者数30名以上で特定保健指導を実施していない事業所

817社　10,442名　　実施率　29.9%↑

２．健康づくりチャレンジ宣言事業所への個別案内

宣言事業所で保健指導を実施していない事業所に対し、実施に向けて日程等調整

62社　715名　実施率　2.0%↑



※対象者数がメタボ率からの推計、実施者数に中断を含んでいるため、国報告の受診率と異なる

（２－３）コラボヘルスによるインセンティブ指標向上【指標３】

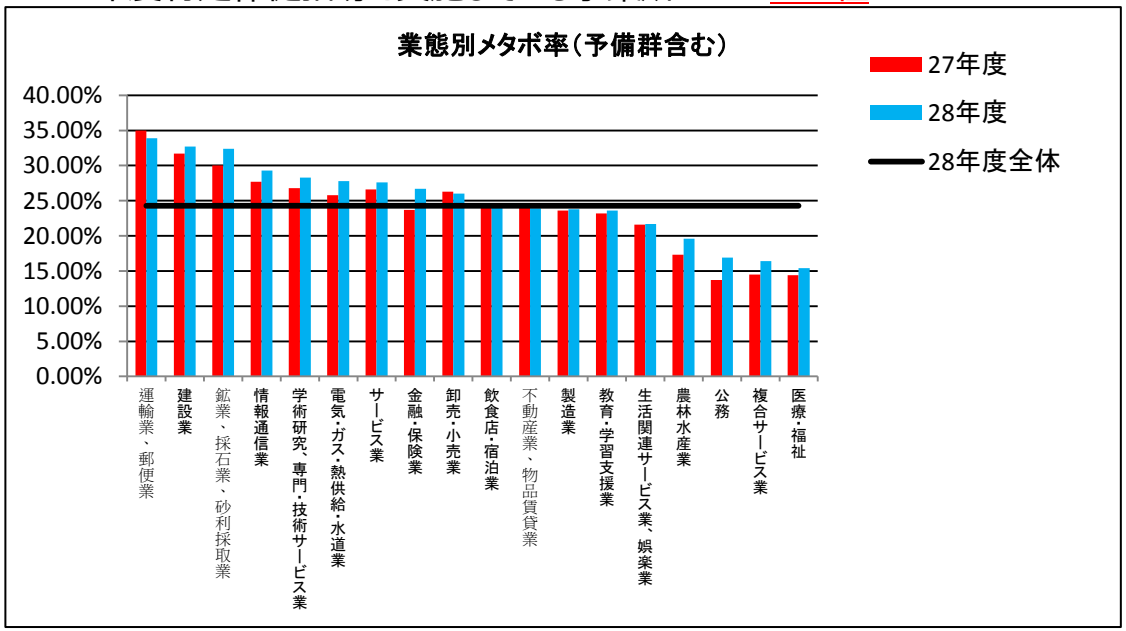
３　特定保健指導対象者の減少率（使用データ：前年度特定保健指導該当者であって４月～３月に健診を受けた者のうち、その結果が特定保健指導非該当となった者の数）

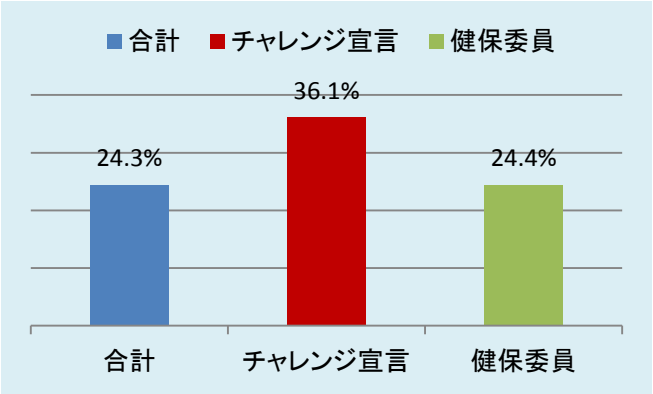
＜実績算出方法＞

$$\frac{(A)\text{のうち、(前年度積極的支援→動機付け支援又は特保非該当者となった者の数)}+\text{(前年度動機付け支援→特保非該当者となった者の数)}}{\text{自支部加入者のうち、前年度特定保健指導該当者であって今年度健診を受けた者の数（A）}}$$

１．健康づくりチャレンジ宣言へのエントリー勧奨

次のすべてを満たす事業所
- ・健診対象被保険者数30名以上
- ・28年度健診結果によるメタボ率が長野支部平均（24.3%）より高い業態（運輸・郵便、建設、・・・飲食店・宿泊）
- ・業態平均のメタボ率より高い事業所
- ・28年度特定保健指導を実施している事業所　　124社





（２－４）コラボヘルスによるインセンティブ指標向上【指標４】

４　医療機関への受診勧奨を受けた要治療者の医療機関受診率

（使用データ：４月～３月に受診勧奨を行った者のうち、受診勧奨から３か月後までに医療機関を受診した者の数）

＜実績算出方法＞

$$\frac{\text{（Ａ）のうち医療機関受診者数}}{\text{自支部加入者のうち、本部からの受診勧奨送付者数（Ａ）}}$$

１．健康づくりチャレンジ宣言へのエントリー勧奨

健診結果による一次勧奨対象者（血圧160/100以上または空腹時血糖126（HbA1c6.5）以上）が10名以上いる事業所　93社

⇒受診しやすい環境整備

- ☐ 就業時間内に受診できるように環境を整えている
- ☐ 従業員の健診結果を確認し、要治療・要精密検査と判定された従業員に早期に受診するよう勧めている
- ☐ 再検査が必要な従業員が受診したかどうか確認している

【平成28年度生活習慣病予防健診受診後の医療機関受診状況】

基準該当者	3か月以内受診率	一次勧奨発送件数			受診率			二次勧奨発送件数（再掲）			受診率			未治療者	受診率
		合計	初	複数	合計	初	複数	合計	初	複数	合計	初	複数		
8,900	43.8%	5,003	3,392	1,611	21.0%	21.2%	20.6%	1,138	597	541	47.5%	43.4%	52.3%	3,951	55.6%

○一次勧奨対象者の基準･･･血圧160/100以上または空腹時血糖126（HbA1c6.5）以上
○二次勧奨対象者（回答書返送予定者）の選定基準･･･血圧180/110以上または空腹時血糖160（HbA1c8.4）以上

（２－５）コラボヘルスによるインセンティブ指標向上【指標５】

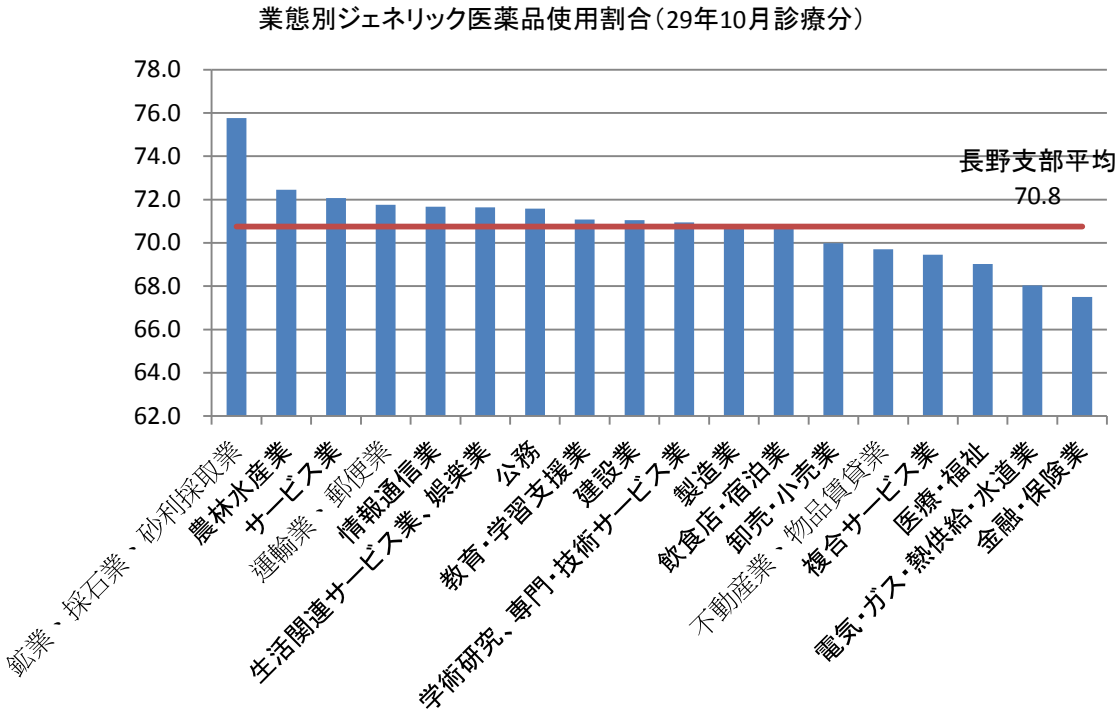
５　後発医薬品の使用割合（使用データ：４月～３月の年度平均値）

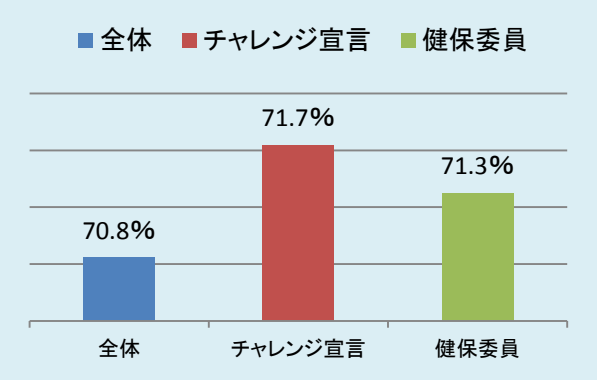
＜実績算出方法＞

$$\frac{\text{自支部加入者に対する後発医薬品の処方数量}}{\text{後発医薬品のある先発医薬品の数量＋後発医薬品の数量}}$$

１．健康づくりチャレンジ宣言へのエントリー勧奨

健診対象被保険者数30名以上で、ジェネリック医薬品使用割合が低い業態（医療・福祉、電気・ガス・熱供給・水道業、金融・保険）の事業所　330社　80%達成で使用割合　1.7%↑





（3）インセンティブ制度導入に伴う広報スケジュール

平成30年	2月	3月	4月	5月	6月	7月
リーフレット		→				
HP（本部）	→	→	→	→	→	→
HP（支部）					→	→
協会けんぽ News			4月号 →	5月号 →	6月号 →	7月号 →
事業所健康度診断カルテ				→ 383部	→ 921部	

	8月	9月	10月	11月	12月	1月
リーフレット						
HP（本部）	→	→	→	→	→	→
HP（支部）	→	→	→	→	→	→
協会けんぽ News	8月号 →					
事業所健康度診断カルテ						